

中区読書関連施設MAP

きっと見つかる。
あなたの一冊。



種別	施設名	蔵書数	貸出可否	休館日	開館時間	電話	アクセス
① 図書館	中図書館	約110,000冊	可	月1日 (施設点検日)	火～金) 9:30～19:00 土～月・祝) 9:30～17:00	621-6621	市営バス「本牧原」徒歩2分
②	本牧地区センター	無(図書館合衆)	否	図書館に同じ	月～土) 9:00～21:00 日・祝) 9:00～17:00	622-4501	市営バス「本牧原」徒歩2分
③ 地区センター	野毛地区センター	約700冊	可	第2月曜	月～土) 9:00～21:00 日・祝) 9:00～17:00	241-4535	JR「桜木町駅」徒歩5分/京急「日ノ出町駅」徒歩5分 市営バス「野毛町」徒歩1分
④	竹之丸地区センター	約13,000冊	可	第3木曜	月～土) 9:00～21:00 日・祝) 9:00～17:00	651-5575	JR「山手駅」徒歩10分
⑤	本牧中学校コミュニティハウス	約3,000冊	可	火曜・木曜	9:00～21:00	623-6699	市営バス「二の谷」徒歩4分
⑥	仲尾台中学校コミュニティハウス	約3,800冊	可	水曜・金曜	9:00～21:00 本は～20:30	623-6787	JR「山手駅」徒歩3分
⑦ コミュニティハウス	大島中学校コミュニティハウス	約5,000冊	可	火曜・木曜	9:00～21:00	624-1651	市営バス「本牧原」徒歩3分
⑧	横浜吉田中学校コミュニティハウス	約5,000冊	可	月曜・木曜	9:00～21:00(受付20:45)	262-2629	JR「関内駅」徒歩10分 地下鉄「伊勢佐木長者町駅」徒歩1分
⑨	山元小学校コミュニティハウス	約3,600冊	土日のみ	火曜・金曜	9:00～21:00 図書利用は土、日) 13:00～17:00	212-9099	市営バス「山元町2丁目」徒歩2分
⑩	中本牧コミュニティハウス	約17,000冊	可	第4月曜	月～土) 9:00～21:00(受付20:30) 日・祝) 9:00～17:00(受付16:30)	623-8483	市営バス「小港」「本牧2丁目」徒歩3分
⑪ 学校図書館	元街小学校 市民図書室	約3,300冊	可	月2日(不定期)、 学校行事開催日	土) 13:00～15:00 日) 10:00～12:00	681-7810	JR「石川町駅」徒歩15分 みなとみらい線「元街・中華街駅」徒歩15分
⑫ 地域ケアプラザ	本牧原地域ケアプラザ	約500冊	可	第4日曜	月～土) 9:00～21:00 日・祝) 9:00～17:00	623-0971	市営バス「和田山」徒歩3分
⑬	養沢地域ケアプラザ	約400冊	可	第3月曜	月～土) 9:00～18:00 日・祝) 9:00～17:00	663-6960	市営バス「根岸山」徒歩3分 市営バス「旭台」徒歩10分
⑭ 地域子育て支援拠点	のんびりんこ	約200冊	閲覧のみ	日曜・月曜	10:00～16:00	663-9715	JR/地下鉄「関内駅」徒歩4分 みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩5分
⑮ 国際交流ラウンジ	なか国際交流ラウンジ	約400冊 ※日本語学習に関するもの	閲覧のみ	第3日曜	月、水、木、金、日) 10:00～17:00 火、土) 10:00～20:00	210-0667	JR/地下鉄「関内駅」徒歩7分 みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩4分

※令和3年3月現在。 ※各施設とも年末年始はお休みです。



中図書館マスコットキャラクター モック

中区の読書活動推進目標と 取り組みを見直しました



横浜市では、平成26年4月1日より「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」が施行され、全市民的な計画として「横浜市民読書活動推進計画」が定められました。中区においても行政、学校、地域等が連携し、地域特性に応じた読書活動の推進を図るため、「中区読書活動推進目標」を策定しました。当該目標に基づき、区や地域の団体等個々の取り組みや連携が活発化されてきました。

この度、「第二次横浜市民読書活動推進計画」が策定されたことを受け、中区の取り組みを振り返り・再確認し、更なる読書活動を推進するために中区読書活動推進目標を見直しました。

どんな活動をしているのかな？

中区 読書活動 検索

「なか区ブックフェスタ」では、毎年「読書の秋」を盛り上げるために区内の企業や団体が、同一期間に様々なイベントを開催します。



目標1 区役所、図書館、市民利用施設や活動団体、民間企業との協働による事業

- 区全体で読書活動を推進していくためのネットワーク(読書活動推進連絡会)を活用し、情報共有を図ります。
- 読書活動を担う施設や活動団体と、ボランティア育成や事業連携を図ります。
- 乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象にした事業を推進します。
- 中区ホームページやSNS(Twitter等)を活用した事業を検討し、推進します。

主な取組

- 読書活動を担う施設や活動団体との連携
「なか区ブックフェスタ」をはじめ、企業やボランティアグループ等の団体と連携した事業の開催
- 中区ホームページによる広報
「歩いていけるおはなし会※」の情報発信
※区民利用施設・コミュニティハウス・ケアプラザ等で行われるおはなし会(読み聞かせ)。

事例紹介 「なか区ブックフェスタ」

平成28年度から始まった「なか区ブックフェスタ」は、10月から11月にかけて中区内の企業や団体が、それぞれの特性を活かした多種多様な読書関連イベントを開催し、読書の秋を盛り上げる取り組みで、令和2年で5回目の実施となりました。

令和2年度は「今こそ読書一本の魅力再発見」をテーマに、区民利用施設やブックカフェでの読み聞かせや本の展示、おすすめの本を紹介する動画の配信などを行いました。



目標2 地域特性を活かした読書活動推進事業の実施

- 区内にある、開港からの歴史的施設や地域貢献に積極的な企業等と事業連携を図ります。
- 「なか区民活動センター」や「なか国際交流ラウンジ」と連携して、外国籍・外国につながる区民を対象とした事業を推進します。

主な取組

- 区内歴史的施設・企業等の魅力を活かした活動の展開
子どもから大人まで幅広い世代が楽しめるイベントの開催
- 多文化共生の取り組み
多言語おはなし会の開催



事例紹介 「本活コミュニケーション」

平成27年度から中区の西洋館や企業等と連携して読書イベント「本活コミュニケーション」を開催しています。幅広い世代に対して、本と出会う機会、本を通じて交流する場を作ることを目的としています。

平成28年度から平成30年度は、成人を対象に、夜の西洋館でピアノ演奏や食事を楽しみながら、本を通じて交流するイベントを行いました。

令和元年度は中区の高校生を対象に、声優による本の朗読の後に参加者同士で好きな本や作家について語り合う交流の場を作りました。

令和2年度は地元企業と連携し、子どもを対象に、中区にゆかりのある作家の作品を題材に朗読会を実施しました。



目標3 学校図書館を活用した児童・生徒に対する様々な読書機会の提供

- 学校図書館を活用し、授業、昼休み、放課後等を通して、児童・生徒が本にふれる機会を増やしていきます。
- 学校司書、教員、図書委員の児童・生徒、保護者ボランティア等が連携し、児童・生徒に親しまれる学校図書館づくりを推進します。

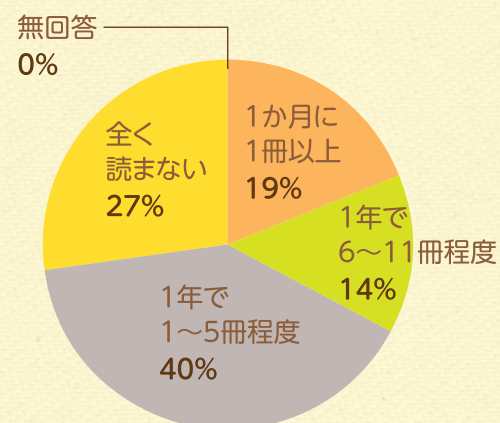
主な取組

- 学校図書館の機能強化
図書館と学校図書館が連携して、学校での読書活動と学校司書等のスキル向上を支援します。
- 学校司書、読み聞かせボランティアとの情報共有
読み聞かせやブックトークに関する講座の開催や、おすすめの本を紹介するブックリストの配布を行います。

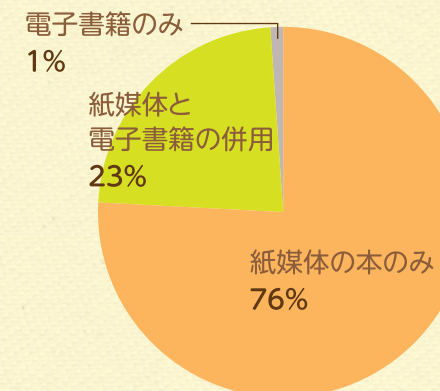
事例紹介 区内高校生への読書に関するアンケートの実施

区内の高等学校3校に読書に関するアンケート及びヒアリングを実施しました。(令和元年9月実施、回答数1,071人)

1 どのくらいの頻度で本を読みますか?



2 (年に1冊でも本を読む生徒に質問) 読む本の媒体は何ですか?



3 本をどこで入手しますか? (複数回答可)

